

令和6年 10月発行 412号

みのわだより

verde

「verde」とは、ポルトガル語で「緑の」という意味です。



ベルジ箕輪

ベルジ株式会社 有料老人ホーム ベルジ箕輪

発行責任者 総支配人 守田 昌史
支配人 高木 正幸

〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝 839-4
Tel 027-371-6610 / Fax 027-371-6613
E-mail minowa@e-verde.co.jp
URL <http://www.e-verde.co.jp>

ホームページにてブログも更新しております。そちらも是非ご覧ください

9月の出来事



敬老の祝

高崎市より敬老のお祝いをいただきました。綺麗な包装紙に包まれたプレゼントを嬉しそうに抱える皆さま。高崎市では、敬老の日事業として100歳となった長寿者を特別職の方々が慶祝訪問しているので、その年の最高齢さんには市長がお祝いに駆けつけてくださいます。来年は皆さまへ市長が慶祝訪問くださるのか楽しみです。

祝日の中でも重要な日である『敬老の日』皆さまの健康とご多幸を祝う日であります。本館では皆さまへのお祝として職員が手作りの鯛で敬老の日を盛り上げました。本物と見紛う艶やかな鯛に「食べたいね～」と皆さま。別館では手作りのランチョンマットにお祝いのメッセージを忍ばせて皆さまへ感謝のギフトを贈りました。和菓子とお抹茶を長寿鶴で彩り、雅でメッセージのこもった、おやつに「有り難いね」と手を合わせ



皆さま。「こちらこそ」
これからもお元気で。
よろしくお願いします。

ハンケチ



朝の体操の曲で『高原列車』で「ハンケチふれば～」という歌詞があるので、視覚的効果でヤル気の向上を担えるように、手の動きだけではなくハンケチを振るアクションを取り入れました。いつもより腕が上がったり、大きく振れていたりと、運動機能の向上を狙ってですが、皆さまが楽しんで取り組んでくださっているので、飽きずに継続していけることを期待しています。「今日は黄色」ハンケチを選び、爽やかな風を吹かしています
好い効果です(*^-^*)

十五夜うさぎ

ベルジ箕輪制作部の手によって今月はお月見うさぎが作られました。おはながみを、お団子を作るように丸め、段ボールに貼り付けていくと、フワフワの毛で被われたように。ウサギの目は赤か黒かの小さな論争はありましたが、愛らしいウサギが完成。巨大なウサギが餅をつく満月はハーベストムーン。ハーベストムーンには、「許容、浄化、無償の愛、優しさ安心」に関する願い事を叶えるパワーがあるとされています。世界が平和であり、そして全ての命が平等でありますことを月に願いました。



BCP 研修

BCP策定・運用の目的。介護付有料老人ホームをはじめとした入所系サービスを中心に、南海トラフ地震（首都直下型地震）などの災害発生によるサービス停止は、利用者の生命の危険や機能低下をもたらす恐れがあるため、災害時であっても命にかかわる最低限のサービスについては継続していく必要がある。その為の計画である。

業務継続訓練

停電等想定した初動期の動き、災害発生から災害対策本部の立ち上げまで、利用者の安全確認、周囲の安全確認と避難経路の確保、地震情報の確認、事務所内及び建物の状況確認、火元安全確認等、発電機（簡易型含む）使用訓練、災害時情報共有システムの使用練習などシミュレーションを行いました。①重傷者②離床し落ち着かない（歩行可）③自立避難可能者など、ご入居者様のレベルに応じた避難指示、実際にタンカーを使用しての避難訓練を行いました。大地震等の自然災害が発生した場合、有料老人ホームに生じる主なリスクは、入居者、職員の死傷、建物、設備の損壊、社会インフラの停止、災害対応業務への人手不足、生活支援物資の枯渇等となります。特に入居者の生命、身体の安全を確保するためには、災害が発生しても施設が持つ力を最大限に発揮して、

速やかな復旧と事業の継続を可能とするよう BCP 計画を制定し訓練を行っております。守も救うも最後は人ですから。

非常食研修

過去にも備蓄が出勤したことはありません。テキストの知識としてではない、有事の際の食事提供を実際に調理研修しました。非常食の箱を開けてみると、附属で事足りない備品の必要性や、衛生上の観点等ディスカッションする機会となりました。有事の経験がないからこそ、発見する事の多さで身が引き締まりました。



災害用アルファ米を炊飯用内袋をセットした段ボールに入れます。



具材を入れてよく混ぜたら、お湯かお水を注ぎます。水の場合60分で出来ます



ひとセットの材料で50食出来るようになっています



弁当容器に約270gずつ盛り付け。今回は研修なのでおにぎりにもしました



口を縛りしばらく待つとふっくらとご飯ができました。

みのわ情報

満足度アンケート調査

お忙しい中弊社、満足度アンケートへのご協力いただき大変感謝申し上げます。いただきましたご意見・お言葉は集計し、別紙にてご報告申し上げます。今後の施設運営に活かし、さらなる満足度の向上に役立つよう努めてまいります。尚、特定のご依頼（連絡を欲しい等）に関しましては余白部分で構いませんので、お名前を記入いただけますと幸いです。

感染症ワクチン接種のご案内 ご入居者様の健康管理の一貫として、インフルエンザワクチン予防接種ならびに新型コロナウイルスワクチン予防接種のご案内を送付させていただいております。接種を希望される、希望されないをご返答いただくものですので、大変お手数ですがまだお手元にございましたら急ぎご投函をお願い申し上げます。

第17回事例発表会出場 日頃のサービス提供の中でいろいろな課題点を見つけ、それを今後どのように生かしていく事ができるのか、情報共有化をはかり、各事業所が次へのお客様サービスの資質向上につなげていくことを目的として開催されるものです。今年のテーマは「外国人スタッフのリーダーへの育成について」箕輪のチーム力を発表する機会でした。



編集後記

総裁選があり日本も新リーダーが誕生いたしましたね。それにより為替が暴落し、円高の期待が高まりました。賃金の上昇が物価の上昇に追いつかないという状態に随分と苦しみ、税金はあらゆる名目で徴収され、制度改正により、所得税も住民税も、厚生年金保険料も健康保険料もすべてアップし続けているため手取りが増えていない状況、将来に希望が見えない働き盛り世代の恩恵は何処にあるのかと国民の不平不満は新しいリーダーに託された訳ですが、世界経済の懸念もささやかれ、アメリカ大統領選もさし迫り、いよいよ時代が変貌する時なのかと不安と期待の混じる初秋となりました。昨今には令和の米騒動、主要の食料不足は未来の不安そのものでした。超高齢社会のニッポンでは100歳以上の高齢者は、2023年から3000人近く増えて9万5000人あまりで、54年連続で過去最多、総人口に占める割合は29.3%と過去最高になったことが厚生労働省のまとめで発表されております。医療・福祉の65歳以上の就業者は10年前の約2.4倍に増加しているそうで、シニアというにはまだまだの人々が我々の職場でも頑張っており、いわれてみれば65歳を超えていましたね。という感じなので、近い将来老後という括りが失われ、定年制度も廃止、勇退まで勤め、老後が年金で悠々自適は御伽話に。さて体力づくりに勤しまねば。